

平成 27 年第 5 回

北竜町農業委員会総会議事録

1. 開催日時 平成 27 年 5 月 29 日(金)午後 6 時 00 分から午後 6 時 35 分

2. 開催場所 役場 2 階会議室

3. 出席委員 (10 人)

会 長 10 番 橋本 勝久

会長代理 3 番 水谷 茂樹

委員 1 番 出口 宣伸 6 番 中村 広治

2 番 川本 和幸 7 番 大場 信一

4 番 善岡 浩樹 8 番 川村 功

5 番 北清 裕邦 9 番 西野 利幸

4. 欠席委員 (0 人)

番

5. 議事日程

第 1 会議録署名委員の選出

第 2 会議書記の指名

第 3 農政報告

第 4 農業委員会動静報告

第 5 報告第 17 号 農業者年金裁定請求書の進達について
(旧制度・老齢年金)

第 6 報告第 18 号 農業者年金裁定請求書の進達について
(新制度・老齢年金)

第 7 報告第 19 号 農業者年金裁定請求書の進達について
(新制度・特例付加年金)

第 8 報告第 20 号 平成 26 年度農業委員会活動計画の点検・評価並びに
平成 27 年度農業委員会の目標及びその達成に向けた活動計画について

第 9 議案第 9 号 農業経営基盤強化促進法第 18 条の規定による農用地
利用集積計画の決定について

6. 農業委員会事務局職員

事務局長 山田 英喜

事務局 松本 雄大 中村 奨平

7. 参与

(欠席) 産業課長 有馬 一志

8. 会議の概要

事務局長

委員皆様、ご参集有難うございます。

始めに、産業課長有馬参与は深川での森林組合通常総会に出席のため、本日の総会の総会を欠席する事を、ご報告申し上げます。

本日は全委員の出席で、会議規則第6条の定足数を満たしております。

ただ今から、橋本会長にはご挨拶を頂き、平成27年第5回農業委員会総会を開会し、会議規則第3条により議長として、以降の議事進行をお願いします。

会 長

皆様たいへんご苦労様です。

皆さんも「終わったぞ」と言う顔をしていまして、一安心だと思えます。町内も大体9割の田植えが終わった様に聞いております。非常に風が強い期間中の田植えでした。昨日一昨日と全国会長大会に行ってきました、色んな人に話を聞いても、どこの地区も風が強いと言っています。穏やかな年であれば良いのですが、ここ何年かは播種期にこんな天候で1週間ほど早く、それが好い方に作用すれば、収量が多いわけです。

27・28日の会長大会については、このあとで。

議 長

これより平成27年第5回農業委員会総会を開会します。

署名委員の選出

日程第1の議事録署名委員は、議長から指名させて頂く事に、ご異議ありませんか。

委員

【異議なしの声】

議 長

それでは、議事録署名委員に9番西野委員、1番出口委員の両名を指名します。

書記の指名

議長 日程第2の会議書記には、山田局長、松本係長、中村書記を指名します。

議長 日程第3の農政報告は産業課長有馬参与の欠席により、今日はありません。

議長 日程第4 委員会動静報告については、議案書2ページの通りです、お目通し願いますが、私から27・28日の全国会長大会の報告・話をします。議案は2点、資料では要請書で簡単にですが報告します。27日に出て、27日に宿泊のホテルで地元選出議員に要請活動を行った。空知管内の選出議員ということで自民党の渡辺孝一さん、公明党の稲津久さん2名の方に来て頂きましてホテルで食事をしながら地元の要請活動をしました。内容的には個々に色々と要請する部分も有りますが、大きくはTPPの問題、農業改革というか農協を中心とした農業改革、農業委員会も含めて、これらについての此方の考え方を伝えて、ちょうど国会が開会しており衆議院の中で、今まさに農業改革の話が為されており、色々な形の中で農業関係者が鋭意質問されたり、真っ最中だということで、私たちの意見も少しでも反映されればと言うことで要請しておりました。けれども、自民党の渡辺さんは、この話には触れたくないのが実情です。結局、聞いても今更どうにもならんぞ。稲津さんはTPPについては反対、国会決議も有りずっと反対してきた人です。重要5品目は何としても守りたい気持ちです。渡辺さんはTPPを逆手に取って、物を海外に売って何とか生き残りを考えた方が良いとか、どっかで聞いたような話です。一通り話はしてあったのですが、なかなか難しいのかなと思います。残念に思います。

上川が近くで開催していて盛り上がっていました。上川には与党が来ないで、野党の佐々木さん、小川勝也さんが来られて盛り上がっていました。ま、それは盛り上がるよね、言う事がやっぱりそうだ・そうだと言うことで、そんな事で27日については終了しました。

次の日は28日・全国会長大会で、要請書が手元に有りますが、

その次に議案書が有り決議したことの議案が記載されているだけですが、今正に衆議院の中で農業改革をどうするか今審議している、それなのに既に決まったような文書になっている。第1号議案を見てもわかるように、新たな農業委員会制度の確立に関する要請決議。これ、新たにと、新たになるかどうかもわからない話を今しているのに、もう新たにと。2号議案もそうですが、新たな、もう決まっているのかい？わざわざ、ここで議決しようがしまいが決まっているのかい？この時に沢山の議員さんが、自民党も野党も来ていますが、農水大臣・副大臣・政務官も来ていますが非常に何か馬鹿にしたような態度というか、特に農水大臣の態度が酷かった、未だかつて、ああ言うのか見たことが無い。挨拶も用意されているのですが、いい加減、パカッとで終わらし、自分は忙しいから帰るぞみたいなスタイル。次の副大臣2人も紙に書いた挨拶を持ってきていますが、読み上げたら長くなるから口頭で話して置いていった。そういう感じです。何かもう決まっているのだからガタガタ言ってもどうもならんよ、そういう態度が見え見えですね。だから今の政府の態度というか、そういうもんだなと思って、数があれだけいるんですから何をどうやっても決まってしまうから、お前らガタガタ言うなと余りにもミエミエで、ちょっと見てもどうかなと思います、非常に残念ですけどね。全国農業会議所の専務理事が議案の説明までしますが、今審議していることを決まった様に話します。色んな恫喝が入ったり、お前らの首が飛ぶんだの脅しは間違いなく入っていると思うし、そういった中で物事は決められて行くんだなと思って残念だったなと。ただ一つ、稲津議員が話してくれたが、適正委員というか、農業委員の人数を減らしてと話があったと思いますが、その代わりに各地区に農業委員に代わって農地の移動処理をする適正化会員を置くという流れですけど、北海道については農地の流動がスムーズに進んでいるから、北海道には必要なしではないかと話になっていて、おそらく北海道については今まで通りの農業委員となるのではないかと話になっていました。しかし、公選だとかは外される話です。適正委員・推進員を置くのは北海道については今のところ無くて済むのではないかとの話をしておりました。あとも色々な質問が出ますが農業会議所の方も閉じ込めてしまう押さえつけて、サッササッサと終わらせていく流れがミエミエだったね。久々に何か酷い大会を見たなと感じです。そんな

なことで、TPPについては皆さん異口同音に守りますとか国会決議を守りますとか言っています。農業委員改革、農業改革については自民党の皆さんは一切触れない。おそらく言えないでしょうね。言ったらお終いになってしまう。あとはガンバッテくださいしか言えないのが実情の様です。あまり報告することはありませんが、どんな話があったかということ、ちょっとガッカリした大会で有った。ということで報告を終わります。

議 長 それでは、本日の予定案件は報告4件、議案1件です。

報 告

議 長 日程第5、報告17号農業者年金・旧制度・老齢年金裁定請求書の進達についてを上程いたします。
事務局より説明を願います。

事務局 【議案書の朗読等で説明】

議 長 事務局から説明を受けましたが、農業者年金の旧制度・老齢年金の部分です。これには移譲年金は付いていませんか？

事務局 付いていません。

議 長 何か質問はありますか。

委 員 【質問・意見無しの声】

議 長 無ければ説明のとおり承認することで異議はございませんか。

委 員 【異議なしの声】

議 長 異議なしということで、承認します。続いて、日程第6、報告18号農業者年金・新制度・老齢年金裁定請求書の進達についてを上程します。
事務局より説明を願います

事務局

【議案書の朗読等で説明】

議 長

農業者年金・新制度・老齢年金の進達について事務局の説明でした、何か質問はありますか。無ければ承認することで宜しいですか。

委 員

【委員承認】

議 長

承認とします。続きまして、日程第7、報告19号農業者年金・新制度・特例付加年金裁定請求書の進達についてを上程します。事務局より説明を願います。

事務局

【議案書の朗読等で説明】

議 長

農業者年金・新制度・特例付加年金です。国からの補助も受けていますし第三者移譲も出来たということで進達されるものです。質問等は有りますか。

委 員

【質問・意見無しの声】

議 長

無ければ報告のとおり承認することで宜しいですか。

委 員

【委員承認】

議 長

報告のとおり承認します。続きまして、日程第8、報告20号農業委員会活動計画の点検・評価並びに平成27年度農業委員会の目標及びその達成に向けた活動計画についてを上程します。事務局より説明を願います。

事務局

【議案書の朗読等で説明】

議 長

今の説明のとおり、4月の総会で26年度の評価、27年度の計画を議決して、それらを公開しまして（農業者）皆さんの意見を募った事をし、インターネットや閲覧という形の中で皆さんの意見・質問等を聞くことをしておりましたが、それらが無かったと

ということで道や農業会議所の方へ評価や活動計画を提出していくということです。なかなか周知徹底されていない部分も有るかも知れませんが、その事を行っている事もわからない部分も有るかも知れませんが、委員会でどのように協議して、どんな評価をしてきたか、わかるようになっていきます。何かの機会に地域で御報告願えればと思っております。今、事務局から説明の有ったとおりですが質問等はありますか。

委員 【質問・意見無しの声】

議長 無ければ報告のとおり承認することで宜しいですか。

委員 【委員承認】

議長 それでは、日程第8、報告20号農業委員会活動計画の点検・評価並びに平成27年度農業委員会の目標及びその達成に向けた活動計画については事務局報告の通り承認されました。

議案

議長 続きます。日程第9、議案第9号 農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定についてを審議いたします。
事務局より説明を願います。

事務局 【議案書の朗読等で説明】

議長 農業経営基盤強化促進法による賃貸でございます。約2畝。資料で見ますと〇〇さんの裏の位置になります。
何か質問等ありませんか。

委員 【質問・意見無しの声】

議長 無ければ報告のとおり承認することで宜しいですか。

委員 【異議なしの声】

議 長

それでは、日程第 9、議案第 9 号農業経営基盤強化促進法第 18 条の規定による農用地利用集積計画の決定については提案のとおり決定します。

閉会

議 長

それでは、本日の報告事項、議案の審議については全て終了しました。以上をもちまして、北竜町農業委員会第 5 回総会を閉会いたします。

【散会】 18 時 35 分

議 長

9 番委員

1 番委員
